

友好の輪

日野町国際親善協会 広報

Hino International Goodwill Association

(5月16日)

平成21年度総会を行いました。
～ 新たな役員体制でスタート ～

山々の木々が新緑に色づき清々しい日となった5月16日、林業センターにおいて平成21年度総会を開催しました。

総会では、平成20年度の事業と決算の報告が承認された後、役員任期が満了にあたることから、役員の変更が提案されました。役員選考委員会により提案された理事と監事が承認され、ただちに開催された第1回理事会で、理事の互選により会長に野田修一さん、副会長に松岡千鶴子さんとすることが決定されました。

以降は、平成21年度事業計画と予算案が提案、承認されています。



来年は韓国恩山面との姉妹都市交流の20周年にあたります。かねてより準備を進めています姉妹都市交流記念事業をいよいよ行うこととなります。詳しい内容は裏面に掲載していますのでご覧ください。また、今年度は3年に一度の日野中学生の韓国訪問の年でもあります。今なお新型インフルエンザが世界的に流行しており、海外渡航による危険性を配慮して実施を見合わせ、日程未定となっています。

その他、会員向けの研修会や韓国・ブラジル物産の斡旋など、会員になって良かったと思っただけのような事業に取り組みます。

◎今年度の主な事業内容

平成21年	7月	姉妹都市歴史研修会
	10月	氏郷まつり“楽市楽座” 姉妹都市物産展
	11月	恩山面姉妹都市提携 20周年記念事業 恩山面使節団招請
	11月	エンブ市長サッカー大会
平成22年	1月～	韓国語講座(5回)
	3月	日野町政55周年記念 姉妹都市使節団招請
	3月	韓国恩山面別神祭に 使節団を派遣
	未定	日野中学生恩山面訪問 使節団派遣

総会記念講演

「国籍と無関係の人付き合い」

講師：モーア・オースティンさん



総会終了後、記念講演としまして、日野町大窪にお住まいのモーア・オースティンさんにご講演をいただきました。

日野に移り住まれて約4年、自らも日野

の旧家を住まいとし、まちなみ保全会の事務局長をされるなど、地域の一員としてまちづくりに活躍されており、日野町に対する深い愛情をもっておられます。しかしながら、日本に移り住まれるにあたって、これまでさまざまなご苦労もあり、そんな自身の経験をユーモアも交えてお話しくださいました。

私たちが暮らす身近な地域の中にも、いろいろな国籍の方が暮らしています。話し言葉や容姿はもとより、文化の違いにより考え方や価値観が違うのは当然のことです。ですが、そのことでお互いが地域の中で暮らしにくくなってしまふことはとても残念なことです。お互いが認め合って助け合える地域が望まれています。

モーアさんには豊かな歴史文化を継承する日野の良さを守りながら、国際的に開けた町となることの大切さを教えていただきました。

(7月25日)
渡来人の歴史と文化をたどる研修会
を行いました。

この研修会は、大字小野の鬼室神社を起源として韓国恩山面と日野町が姉妹都市であることから、その歴史的な意味を学習し国際交流をさらに進展させる目的で行っており、今年で3回目となります。1回目は大津、2回目は湖東地域を研修地とし、今回は、渡来人文化のルーツを探るものとして県外へ飛び出し、奈良県の桜井市と明日香村に行ってきました。

今回の訪問先である飛鳥は、古墳時代から飛鳥時代にかけて渡来文化が直接流入し、百済や高句麗を通じて伝えられた南北朝の影響を強く受けていると言われていています。その後、それらの文化が、大津や京都をはじめ私たちの暮らす地域へと広がっていきました。私たちにとって身近な鬼室神社が小野に存在することも、これらの歴史の流れによるものであることが学習できました。

当日は予期せぬ夕立ちに見舞われるあいにくの天候でしたが、さまざまな歴史的遺物に触れてきました。主な研修先は下記のとおりです。



談山神社



飛鳥寺



飛鳥資料館



亀型石造物



石舞台古墳



2009年8月 「友好の輪」No.28

発行：日野町国際親善協会
 事務局：日野町役場企画振興課（秘書広報担当）
 TEL 0748-52-6550（有線 5-7783）
 FAX 0748-52-2043

日野町・韓国恩山面姉妹都市交流
20周年記念事業を展開中！

鬼室集斯と福信のご縁により始まった韓国恩山面との交流が、2010年（平成22年）5月16日に20周年を迎えます。これまでの交流を記念すると共に、これからの交流が発展するよう記念事業に取り組んでいます。

日野町から恩山面へ訪問する際は、恩山別神堂を訪れます。一方、恩山面から日野町に来られる際は、鬼室神社を訪れていただいています。このように、鬼室神社は恩山面との交流の拠点となっています。

そこで、鬼室神社のそばに“国際交流広場”を整備し、そこを訪れる国内外の方々に国際交流の思いを巡らせていただける場、いこいの場を提供したいと考えています。



◎小野国際交流広場（仮称）の整備

誰もが気軽に集い交流できる広場とします。中ほどに交流に訪れた方が休憩でき、シンボルとなる韓国風の東屋を作ります。



◎交流記念セレモニーの開催

11月8日に、恩山面の方もご招待して、公園の竣工と姉妹都市交流20周年を祝う式典を計画しています。

◎事業費の寄付活動

上記の記念事業の経費につきまして、広くご協力をお願いしております。ご協力いただいた方には、式典にお招きするとともに、東屋の銘盤にご記名させていただきます。

「一口」… 個人：五千円 法人：一万円

口単価は参考額です。ご寄付を頂ける方は、ぜひ、左記の事務局までご連絡ください。ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。